

(Vincent Carnier

- 東京大学の学生・教職員限定
- ■入場無料 定員120名 全席自由
- ■事前に予約が必要です。受付開始9月15日(水)
- 駒場博物館の窓口で学生証・教職員証を 提示して、入場券をお受け取りください。

This concert is exclusive to students and staff of the University of Tokyo.

Admission free. 120 seats available. Reservation is required. Applications accepted after September 15th.

Students and faculty may obtain tickets by showing their university ID

at the Komaba Museum reception desk.

### 主催:東京大学教養学部ピアノ委員会

Organized by the Piano Committee, College of Arts and Sciences, The University of Tokyo 第10回

# 2010年 10月19日(火)

18時 30分 (開場18時)

Tuesday, 19 Oct 2010, 6:30 pm (Doors open at 6 pm)

# 東京大学教養学部 コミュニケーションプラザ 北館2階 音楽実習室

College of Arts and Sciences
The University of Tokyo
Music Practice Room
Komaba Communication Plaza

ピアノ:児玉 桃

Piano: Momo Kodama

## Program

J·S·バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)

Das wohltemperierte Klavier 1:
Praludium und Fuge Nr. 1, C-Dur, BWV 846

F・ショパン Frédéric Chopin (1810-1849)

4つのマズルカ 作品 41

4 Mazurken op. 41

2つの夜想曲 作品 24

2 Nocturnes op. 24

スケルツォ 第2番 変ロ短調/変ニ長調 作品 31

Scherzo Nr.2 b-Moll/Des-Dur op. 31

C・ドビュッシー Claude Debussy (1862-1918)

版画 Estampes

A・ペルト Arvo Pärt (1935-) アリーナのために Für Alina

O・メシアン Olivier Messiaen (1908-1992)

『幼子イエスにそそぐ 20 の眼差し』 より

Vingt regards sur l'enfant-Jésus

第 15 番「幼子イエスの接吻」 no.15 Le baiser de l'enfant-Jésus

第 10 番「喜びの聖霊の眼差し」 no.10 Regard de l'Esprit de joie



その後、ケント・ナガノ指揮ベルリン・フィル、小澤征爾指揮ボストン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響など、世界のトップオーケストラと共演し、デュトワ指揮 NHK 交響楽団とのアジアツアーやウィーン八重奏団との日本ツアーなど

着実にキャリアを築く.また,ベルリン,シュレスヴィッヒ·ホルシュタイン,ラ・フォル・ジュルネ音楽祭など多くの国際音楽祭でも活躍.

2004年は、名古屋フィルとのヨーロッパ・ツアーでメシアンの「トゥーランガリラ」を演奏。また、ノリントン指揮シュトゥットガルト放響とのドイツ及び日本ツアーでも大きな成功を収めた。2005年は、南仏のラ・ロック・ダンテロン音楽祭では、「いままでに聴いたことのない、まさにショパンの芸術の神髄とも言えるほど熱狂的な演奏を披露・・・」(ル・モンド紙)と絶賛された。

2006年4月には北ドイツ放送交響楽団の定期演奏会に出演し、細川俊夫の新作世界初演とモーツァルトの協奏曲を一夜に演奏するといった企画と演奏を行い、同年12月には、小澤征爾指揮/水戸室内管弦楽団定期演奏会でも同企画の演奏を果たした。2008年は、水戸室内管弦楽団のヨーロッパ・ツアーや、ルツェルン音楽祭に参加。また、メシアン生誕100年を記念した5回にわたるシリーズ公演を行い、2009年中島健蔵音楽賞および、芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

CD はオクタビア・レコードよりドビュッシー,ショパン作品集と「メシアン:幼子イエスに注ぐ20のまなざし」に次いで、2010年1月にはメシアン「鳥のカタログ」全集をリリースし,「レコード芸術」誌上で特選盤に選ばれるなど,高評を得ている。パリ在住。

#### ■ ご寄付のお願い REQUEST FOR CONTRIBUTIONS

教職員の方は、当日会場受付にて、寄付金(一口1,000円、一口以上)を申し受けます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。 学生の入場は無料ですが、寄付は歓迎いたします。当日受付でお申し出ください。

Faculty and staff are kindly requested to make donations at the entrance door. (1000 yen or more). Thank you in advance for your understanding and cooperation. Students enter free, but contributions are welcomed. Please come forward to the receptionist.